

雨の合間に差し込む強い日差しに、夏の気配を感じる今日この頃です。

さて、本校ではこの時期、1年生は企業見学、2・3年生は企業での現場実習に取り組んでいます。生徒たちは、それぞれの進路を見据え、貴重な経験を積んでいます。

就労先を考えるうえで大切なポイントの一つに「通勤」があります。日々の通学の積み重ねが、将来の安定した通勤につながる大切な力となります。

そこで今回は、本校の出願要件の一つである「自主通学」をテーマに通学方法や通学練習のポイント、桃花台スクールサイクリストの取組について紹介します。

「自主通学」とは、保護者の送迎に頼らず、自転車や電車・路線バスなどの公共交通機関を使い、生徒が自分自身の力で通学することです。卒業後に一般企業での就労を目指す生徒にとって、在学中から自分の力で安全に時間を守って目的地に行ける力を身につけておくことはとても大事なことです。

通学練習の流れ

STEP1 通学の方法を検討する



STEP2 電車やバスの時刻、道順を調べる



STEP3 実際に練習する



- ①大人と一緒にやってみる
- ②生徒ひとりでやってみる

STEP4 不測の事態を想定して

- ①スクールバスに乗れなかったときのルートを確認⇒練習
- ②雨天時に必要なものを考える
⇒レインコート、鞆カバー、替えの靴下など

ポイント！

- ☆スモールステップで少しずつ、繰り返し取り組みましょう。
- ☆自転車のルールも確認しましょう。
ヘルメットの着用、左側走行、一時停止、並走の禁止など
- ☆切符の買い方、定期券の使い方、時刻表の見方、乗り場など、実際の時間に実際の場所に行き確認してみましょう。

在校生の通学方法の例

【富士吉田市在住】

○自宅→(自転車)→富士山駅→(路線バス)→
県立博物館→(スクールバス)→学校

【昭和町在住】

○自宅→(自転車)→常永駅→(JR身延線)→
東花輪駅→(スクールバス)→学校

【都留市在住】

○自宅→(徒歩)→都留市駅→(富士急行線～
JR)→石和温泉駅→(スクールバス)→学校

【甲斐市在住】

○自宅→(自転車)→竜王駅→(JR)→石和温泉駅
→(自転車)→学校

* 笛吹市在住の生徒と甲府市・山梨市・甲州市在住の一部の生徒は、自宅から学校まで自転車で通学しています。(所要時間5分～1時間程度)

「桃花台スクールサイクリスト」の取組

本校ではR5年度より、TSC(桃花台スクールサイクリスト)認定制度を設け、自転車通学することで、体力・精神力・対応力を身につけたり、交通法規等を学ぶ研修会をとおして正しく安全な自転車利用を学んだりしています。

この取組を始めてから、石和温泉駅から学校までの間をスクールバスに頼らず、自転車で通学する生徒が増えています。



問合せ先 担当：相談支援部・小野寺、渡辺
電話：055-263-7760
E-mail：soudan@toukadai.kai.ed.jp



こちらのQRコードより、過去の「相談支援部だより」が閲覧できます。

